

令和6年2月21日

教育長答弁実録

（教育委員会）

（問）官製談合疑惑について

一連の官製談合疑惑について、何が問題で、何が悪かったのか、改めて教育長の所見を伺う。

（答）

教育委員会における業務委託契約につきまして、弁護士による調査の結果、一連の問題が生起した原因といたしましては、職員の側から教育委員会のトップである私に対して忌憚のない意見具申ができ、私はその意見具申に耳を傾けるといふ組織風土を私自身が整えられていなかったことが、第一の原因であると指摘されております。

現場主義を掲げ、風通しの良い組織作りに努めてきたところでございますが、前例のない事業を進めていく上で、職員の声を十分にくみ取ることができていなかったと考えております。

また、私自身、スピードを優先する余り、行政として行うべき手続に対する意識が不足していたと考えております。

教育委員会といたしましては、昨年5月に取りまとめた「不祥事を生まない安全で安心な職場づくりに向けて」に基づきまして、不祥事を生まない安全で安心な職場づくりに全力で取り組んでまいります。